

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

5- I -2

5- I -2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ネガティブイメージの払拭
節	I.佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	2 正確な史実の普及	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県文化行政課、佐渡市企画課、佐渡市地域振興課、佐渡市観光振興課、佐渡を世界遺産にする会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 無宿人と罪人が混同されるなど、誤認されている史実や鉱山独特のネガティブイメージ払拭に向けて、正確な史実の普及を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種情報媒体による積極的な情報発信のほか、旅行・交通事業者、観光・世界遺産ガイド等の講習会等において正確な史実の普及を図る。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 正確な史実の普及に向けた取り組みを継続して実施する。 		
これまでの取組実績	<p>出前授業、出張説明、講演会などで史実に基づいた説明を行い、市民の理解を深めた。</p>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講演会や出前授業・出前講座など史実に基づいた説明を行う。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講演会や出前授業・出前講座など史実に基づいた説明を行った。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 鉱山独特のネガティブイメージを払拭、正しい史実の普及には時間が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各種広報媒体などを活用し、佐渡金銀山の歴史的価値を積極的に発信すると共に、正しい史実の普及に努める。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 本事業は、啓発活動を継続していくものであり、令和4年度末までの累積的な目標は設定していないが、概ね計画通り進んでおり、一定の成果が得られていることからB評価とした。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。